

**タケシールC8-NA工法 平場部**

工 程	使 用 材 料	使 用 量	方 法	作 業 間 隔
下地処理			下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、カチオンプライマーにて下地調整	
プライマー塗布	タケシールNo.400プライマー	0.3kg/m <sup>2</sup>	タケシールNo.400プライマーをローラー・刷毛で塗布	4時間以上 24時間以内
通気緩衝シート貼り	Aシート	1.05m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>	Aシートを貼り付け、転圧ローラーで十分に圧着	直ちに
シート重ね合わせ処理	Aジョイントテープ Aエンドテープ A補強加断テープ		Aシート長辺重ね部及び短辺突き合わせ部にAジョイントテープを貼り付け 末端部にはAエンドテープを貼り付け	直ちに
脱気筒設置	タモ ステンレス脱気筒	1箇所/ 30~50m <sup>2</sup>	所定の場所にタモ ステンレス脱気筒を設置	直ちに
ウレタン防水材塗布1回目	タケシール1液NEO	2.1kg/m <sup>2</sup>	タケシール1液NEOをコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内
ウレタン防水材塗布2回目	タケシール1液NEO	2.1kg/m <sup>2</sup>	タケシール1液NEOをコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内
トップコート塗布	タケシールSSトップ	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup>	タケシールSSトップのA液とB液を1:10の重量比で混合した塗布液をローラー・刷毛等で塗布	養生時間 24時間以上
設計膜厚		3.0mm		

※作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

**立上り部**

立上り部は **タケシールC4-NAT工法**

